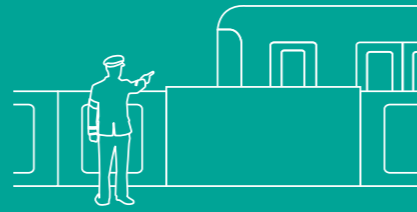


安全性向上への取組

輸送の安全の確保に向けて、
継続した業務改善や研究開発に取り組んでいます。



お客様等の声による改善事例

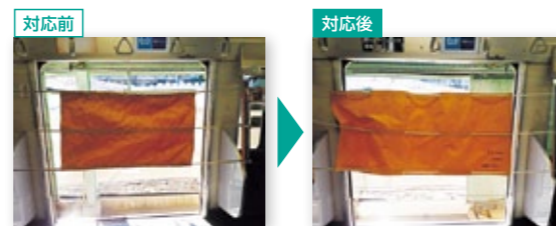
お客様や社員の声を踏まえ、日頃から
環境や業務の改善に取り組んでいます。

CS推進活動・社内提案活動による改善事例

- 駅構内のコンコースや階段の踊り場等の見通しが悪く、お客様同士の衝突が発生しやすかった箇所に衝突防止ミラーを増設しました。

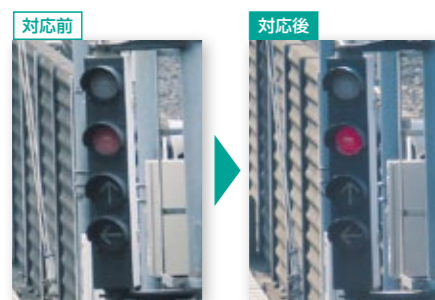


- 東西線各駅に配備していた添乗防護具（列車ドアを閉めることができないときに使用する物）が、ワイドドア車のドア幅に対して、防護具の布が小さく固定用ロープも短いため、ワイドドア車に最適なものに改良しました。



ヒヤリ・ハット活動による改善事例

- 銀座線三越前駅で、ホーム前方を確認したところ、照明が暗く、車側が確認しづらい箇所があったため、照明の蛍光灯を移設して視認性を向上させました。
- 有楽町線和光市駅折返しのために駅構内運転中、入換信号機の現示が朝日に当たり眩しく見づらい状況だったため、クリアレンズに交換して視認性を向上させました。



- 半蔵門線押上駅の出発反応標識が点灯した際、車側に反射シドアを閉めても、ホーム整理モニターで確認すると車側灯が点灯しているように見える状況であったことから、出発反応標識レンズ部分に切れ目加工をして改善しました。



安全の研究開発

更なる安全を追求するため、継続して
研究・試験に取り組んでいます。

車両走行安全性向上専門チーム

更なる走行安全性向上を図るため、部門横断的な技術検討を継続的・恒常的に行う車両走行安全性向上専門チームにより、研究・試験に取り組んでいます。

専門チームは、安全・技術部、車両部、工務部の3部門のメンバーから構成され、車輪とレール間の潤滑最適化、PQモニタリング台車や走行状態監視装置による営業線での連続的・恒常的な脱線係数監視、文献調査等の取組を進めるとともに、相互に技術的知見を蓄積・共有し、更なる新技術の開発を推進しています。

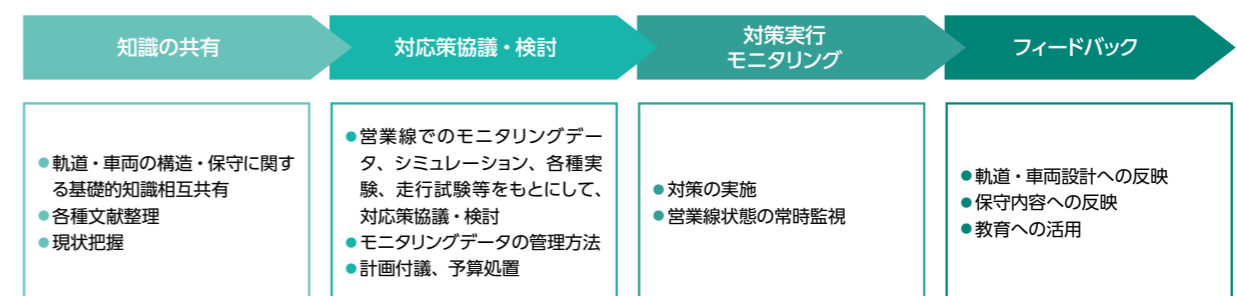


車両走行安全性向上専門チームの会議の様子

▶車両走行安全性向上専門チームの構成



▶車両走行安全性向上専門チームの活動



安全報告書へのご意見募集

「安全報告書2015」の内容や当社の安全への取組についてのご意見・ご質問は、
「東京メトロお客様センター」または「東京メトロホームページ」までお寄せください。

東京メトロお客様センター（年中無休 営業時間 9:00～20:00）
TEL 0120-104106 FAX 03-3941-2030
郵便 〒110-8614 東京メトロお客様センター係

東京メトロホームページ
<http://www.tokyo-metro.jp/>

※画面最上段の[お問い合わせ]内にあるお問い合わせ先よりご意見をお寄せください。

